
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2013年第39週
(9月23日～9月29日)

* 2013年10月2日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成25(2013)年10月3日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年39週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		36週	37週	38週	39週	年累計	39週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	76	95	81	56	2,968	303	19,727
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							2
	細菌性赤痢	3		3		28	3	115
	腸管出血性大腸菌感染症	10	26	26	10	319	93	3,209
	腸チフス	1			1	15	3	49
	パラチフス				1	17	3	39
四類	E型肝炎			1		24	1	91
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1			1	18	3	103
	エキノコックス症							12
	黄熱							
	オウム病					2		8
	オムスク出血熱							
	回帰熱							1
	キャサヌル森林病							
	Q熱					3	1	4
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					3		3
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3							39
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					3		11
	つつが虫病	1			1	3	1	144
	デング熱	1	3	3	2	49	5	179
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						4	102	
日本脳炎						1	4	

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		36週	37週	38週	39週	年累計	39週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア	1				7		36
	野兔病							
	ライム病		1			7		17
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		2
	レジオネラ症	2	2	1	4	58	19	804
	レプトスピラ症		1			3		17
ロッキー山紅斑熱								
2013/10/2集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 56件 肺結核 31件、その他の結核 10件、無症状病原体保有者 14件、疑似症 1件、年齢は10歳未満 8件(うち5歳未満 6件)、20代 5件、30代 5件、40代 7件、50代 4件、60代 4件、70代 11件、80代 11件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 56件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 10件 患者 5件、無症状病原体保有者 5件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 3件、O157 VT2 3件、O103 VT1 2件、O157 VT1 1件、O26 VT2 1件、年齢は5～9歳 1件、10代 1件、20代 2件、40代 1件、50代 4件、70代 1件、推定感染地は国内 10件、推定感染経路は経口感染 2件、接触感染 1件、経口感染又は接触感染 1件、経口感染又はその他 1件、その他(不明) 5件であった。O26 VT2の1事例は、第36週、第37週、第38週で報告のあった保育園での集団発生関連の事例であった。O157 VT2の2事例も、第38週で報告のあった別の保育園での集団発生関連の事例であった。

腸チフス 1件 患者、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

パラチフス 1件 患者、年齢は20代、推定感染地はインドネシア、推定感染経路は経口感染であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 患者、年齢は20代、推定感染地はベトナム、推定感染経路は経口感染であった。

つつが虫病 1件 患者、年齢は70代、推定感染地は国内であった。

デング熱 2件 患者、年齢は40代 2件、推定感染地はインドネシア 1件、タイ 1件であった。

レジオネラ症 4件 肺炎型 4件、年齢は40代 3件、50代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は水系感染(公衆浴場) 1件、その他(不明) 3件であった。

※ 第37週該当分として〔四類〕レジオネラ症 1件、第38週該当分として〔三類〕腸管出血性大腸菌感染症 3件(うち HUS 2件)の追加報告があった。

※ 第38週に報告のあった〔四類〕レジオネラ症 1件は削除された。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年39週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		36週	37週	38週	39週	年累計	39週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	3	2	3	2	142	12	783
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	2	3	1	1	60	5	213
	急性脳炎 *1	1	1			34	1	277
	クリプトスポリジウム症				1	3	1	14
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1			12	2	154
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2				27		155
	後天性免疫不全症候群	14	15	7	14	360	14	1,133
	ジアルジア症			2		17	1	64
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2				2	9	2	75
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2	1	1			9		16
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2		1	2	2	66	4	581
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3							2
	先天性風しん症候群					8		14
	梅毒	9	13	4	11	322	19	903
	破傷風		1			4	2	103
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					7		43
	風しん	10	11	12	8	3,382	19	14,108
麻しん		1			59	1	206	
2013/10/2集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

*3 2013年4月1日より指定が解除された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 2件 腸管 2件、年齢は40代 2件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は性的接触(同性間) 2件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型、年齢は30代、推定感染地はフィリピン、推定感染経路は性的接触(異性間)であった。

クリプトスポリジウム症 1件 患者、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。

後天性免疫不全症候群 14件 AIDS 4件、無症候キャリア 8件、その他 2件、AIDS患者の年齢は20代 1件、30代 1件、50代 1件、60代 1件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 3件、30代 4件、40代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 11件、不明 3件、推定感染経路は性的接触(同性間 11件、両性間 1件)、不明 2件であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 2件 血清型は未実施 2件、年齢は60代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他(不明) 2件、ヒブワクチン接種歴は接種なし 1件、不明 1件であった。

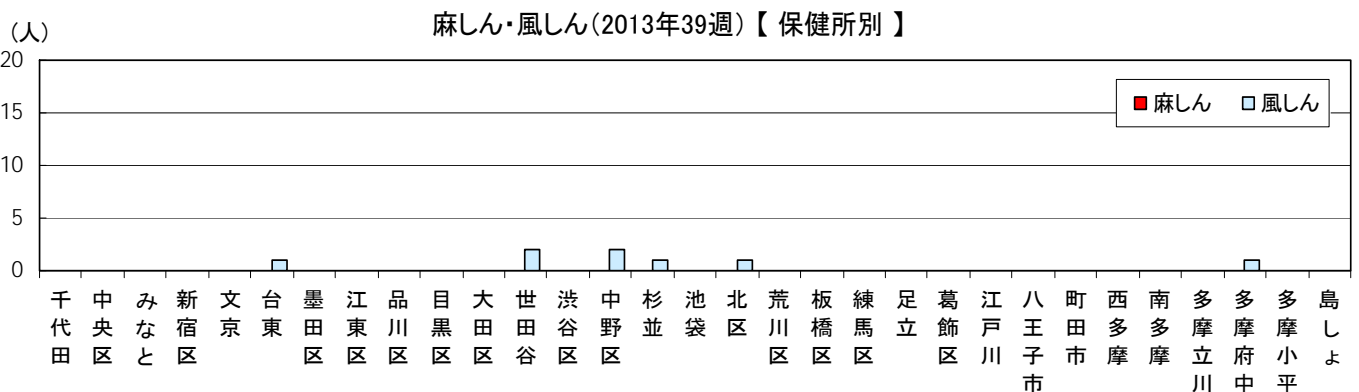
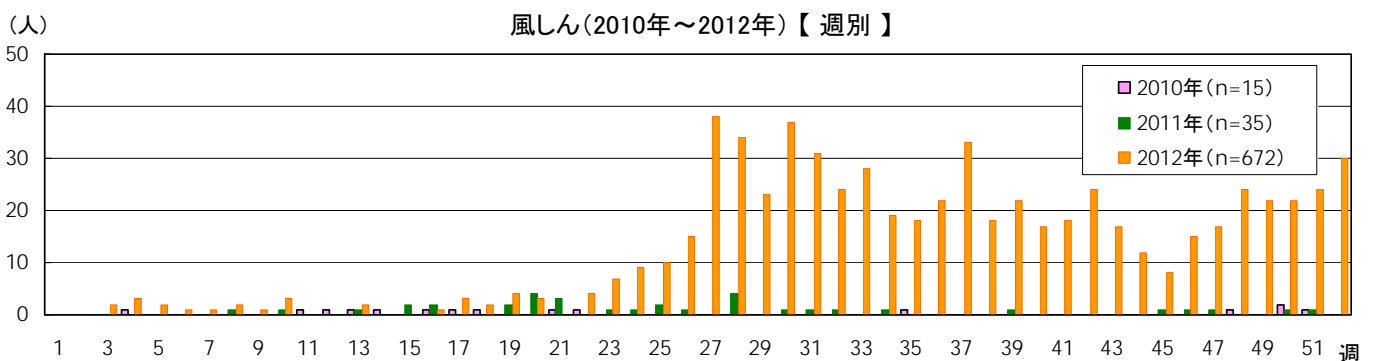
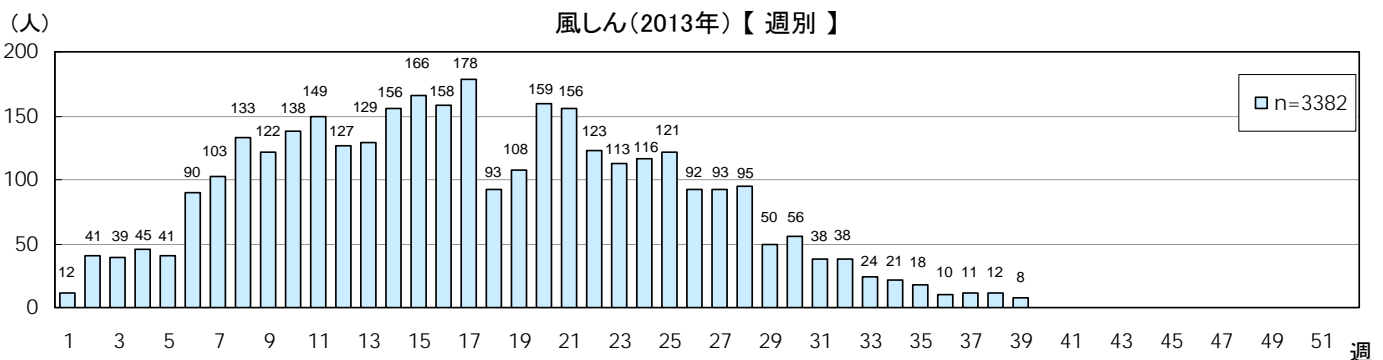
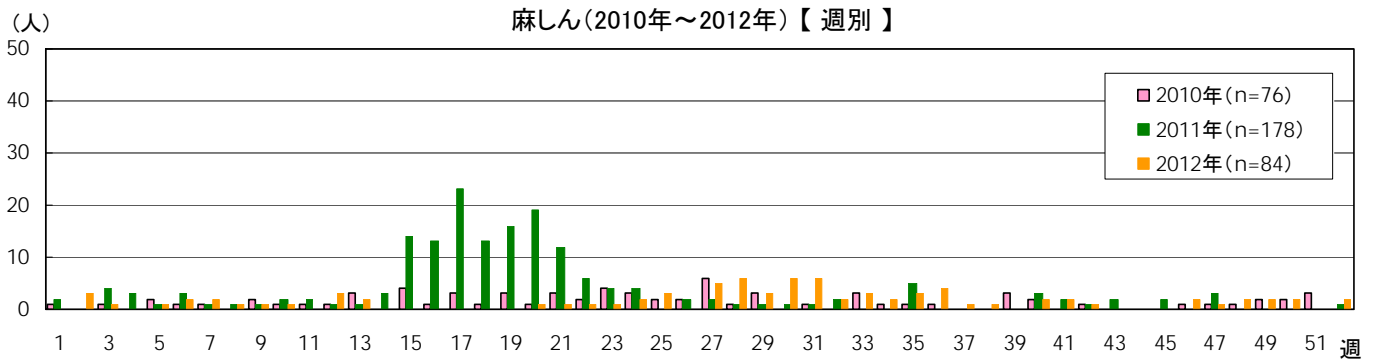
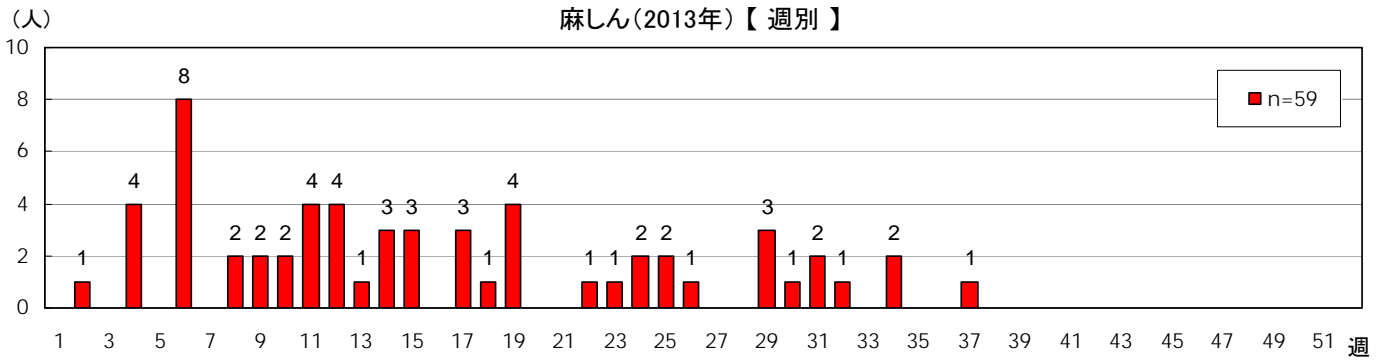
侵襲性肺炎球菌感染症 2件 血清型は未実施 2件、年齢は60代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他(不明) 2件、肺炎球菌ワクチン接種歴は接種なし 1件、不明 1件であった。

梅毒 11件 早期顕症梅毒 I 期 1件、早期顕症梅毒 II 期 4件、無症候梅毒 6件、年齢は20代 3件、30代 5件、40代 1件、50代 2件、推定感染地は国内 11件、推定感染経路は性的接触 11件(同性間性 8件、異性間 2件、性別不明 1件)であった。

風しん 8件 検査診断例 6件、臨床診断例 2件、年齢は5歳未満 1件、20代 1件、30代 2件、40代 2件、50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 8件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 5件、その他(不明) 3件、風しん含有ワクチン接種歴は接種なし 3件、不明 5件であった。

※ 第38週該当分として〔五類〕アメーバ赤痢 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2013年39週

定点種別	対象疾患	2013年					報告医療機関数	定点医療機関数
		36週	37週	38週	39週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	212	308	263	245	0.94	262	264
	咽頭結膜熱	140	130	117	66	0.25		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	202	218	200	209	0.80		
	感染性胃腸炎	773	864	753	736	2.81		
	水痘	112	130	115	112	0.43		
	手足口病	737	766	558	325	1.24		
	伝染性紅斑	8	16	12	16	0.06		
	突発性発しん	203	194	168	137	0.52		
	百日咳	1	1	2	3	0.01		
	ヘルパンギーナ	229	216	121	74	0.28		
	流行性耳下腺炎	58	45	37	48	0.18		
	川崎病(注1)	4	4	2	1	0.00		
	不明発しん症(注1)	34	32	29	31	0.12		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	2	4	1	1	0.00	413	419
眼科	急性出血性結膜炎	1					38	39
	流行性角結膜炎	20	13	13	13	0.34		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	2			2	0.08	25	25
	無菌性髄膜炎	4	3	1	3	0.12		
	マイコプラズマ肺炎	4	13	7	6	0.24		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		1		1	0.04		
	インフルエンザ入院(注4)							
2013/10/02集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

(注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・RSウイルス感染症の定点あたりの報告数は2週連続で減少したが、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・手足口病の定点あたりの報告数は2.0を下回り、流行警報は解除となった。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

墨田区

- ・インフルエンザB型が検出されました。

世田谷区

- ・アデノウイルス迅速キット陽性 1名。
- ・マイコプラズマ感染症 3名。
- ・RSウイルス2名とも、肺炎で入院となりました。
- ・保育園でリンゴ病が流行か？

中野区

- ・38週に不明発しん症として報告した1歳児は、咽頭ぬぐい液の遺伝子検査の結果、風しんウイルスとヒトヘルペスウイルス6型が共に陽性でした。

荒川区

- ・感染性胃腸炎患者からの便培養
大腸菌O1、O25 各1例
サルモネラ O9群 1例

板橋区

- ・病原大腸菌 O18 1例

足立

- ・アデノウイルス 2歳2か月児 1名

八王子市

- ・＜中央北部＞ロタウイルス胃腸炎:8か月児、アデノウイルス咽頭炎:7歳児
- ・アデノウイルス:6か月児

南多摩

- ・RSウイルス感染症が多い

多摩府中

- ・アデノウイルス 2歳児

多摩小平

- ・キャンピロバクター陽性 2名
- ・病原性大腸菌 1名、アデノウイルス腸炎 1名

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年39週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	32			18		2		3		2	
～1歳	67	3		90	5	36	2	63		10	
1歳	88	4	6	99	8	89	4	57		16	4
2歳	36	12	12	62	20	49	1	10		8	1
3歳	15	17	15	64	26	38	1	1		11	5
4歳	7	5	24	51	18	32	2	1	1	4	9
5歳		5	34	40	14	15	2	1		6	8
6歳		8	31	42	5	14	3			8	6
7歳		4	25	32	7	10	1			3	4
8歳		4	11	24	4	5				1	2
9歳			10	22	1	10			2		3
10～14歳		1	20	81	1	10		1		5	4
15～19歳			7	27	1	1					2
20～29歳		3	14	84	2	14					
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	245	66	209	736	112	325	16	137	3	74	48
先週比	-18	-51	9	-17	-3	-233	4	-31	1	-47	11

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹				
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ入院
～5か月		1				1				
～1歳	1	5								
1歳		8					1	1		
2歳		5						2		
3歳		4						1		
4歳					1		1			
5歳		1								
6歳		1					1			
7歳		1								
8歳			1							
9歳		1			1					
10～14歳		3						1		
15～19歳					1					
20～29歳		1			3			1		
30～39歳					2					
40～49歳					1					
50～59歳					3	1				
60～69歳										
70～79歳					1				1	
80歳以上										
合計	1	31	1		13	2	3	6	1	
先週比	-1	2				2	2	-1	1	

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年39週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田		0.33		0.67	0.33	1.00				
中央区	1.00	0.33	0.67	1.00		2.00		1.33		
みなと	0.83	0.67	0.17	1.50	1.67	2.17		0.67	0.17	
新宿区	1.75		1.00	1.88	0.25	0.38		0.50		
文京	1.50	0.50	0.25	0.50	0.75	1.00		1.00		
台東	1.25		0.75	4.75	0.75	1.50				
墨田区	0.60	0.20	0.20	0.60	1.00	1.20		0.80		
江東区	1.44	0.11	1.11	5.89	0.22	3.11		0.78		0.56
品川区	0.25	0.13	0.25	2.75		1.50		1.38		0.13
目黒区	0.25		0.25	2.75			0.25	0.25		
大田区	2.00	0.77	0.85	4.92	0.23	2.08	0.23	0.38		0.15
世田谷	0.56		0.81	2.00	0.44	1.75	0.44	0.31		0.44
渋谷区	0.75		0.25	2.50	1.00	1.00		1.50		
中野区	0.57		0.57	2.86	0.14	1.00		0.57		0.14
杉並	0.30		0.10	3.30	0.10	0.30		0.30		0.10
池袋	1.80	0.20	0.40	2.60		0.40				1.00
北区	0.43	0.14	0.43	3.86		1.14		0.43		
荒川区	4.75	0.50	1.50	2.00		1.50		0.75		0.25
板橋区	0.10	0.10	0.30	1.70	0.60	0.90		0.10		0.40
練馬区	0.46	0.08	0.31	2.92	0.46	1.62		0.77		0.15
足立	1.00	0.38	1.00	4.15	0.54	1.15	0.15	0.15		0.38
葛飾区	0.13	0.25	0.25	3.88	0.50	1.13	0.25	0.50		0.13
江戸川	0.55	0.73	1.09	2.27	0.09	1.09		0.45		0.36
八王子市	0.91	0.36	1.91	4.64	0.82	1.27		0.45		0.55
町田市		0.25	2.38	4.50	1.00	1.00		0.75		0.38
西多摩				1.25	0.25	0.50		0.50		
南多摩	1.22		0.67	1.33	0.67	0.44	0.11	0.44		0.33
多摩立川	2.07	0.07	1.64	2.14	0.36	1.07		0.29	0.07	0.14
多摩府中	0.71	0.33	1.10	2.29	0.52	1.00		0.81	0.05	0.43
多摩小平	1.67	0.67	0.87	2.53	0.33	1.67		0.47		0.80
島しょ						2.00				
東京都	0.94	0.25	0.80	2.81	0.43	1.24	0.06	0.52	0.01	0.28

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田											
中央区						1.00					
みなと			0.17								
新宿区		0.13	0.13					0.50	0.50		
文京	0.25										
台東	0.25										
墨田区			0.20	0.13			1.00				
江東区	0.44		0.33								
品川区	0.13										
目黒区											
大田区	0.15		0.23			0.50					
世田谷	0.25		0.31				0.50				
渋谷区						1.00			1.00		
中野区											
杉並	0.10										
池袋			0.20			1.00					
北区	0.43										
荒川区	0.50										
板橋区	0.20		0.50			2.00					
練馬区	0.08										
足立	0.77										
葛飾区	0.25		0.13			1.00			4.00	1.00	
江戸川	0.27										
八王子市			0.45					1.00			
町田市			0.38								
西多摩	0.50										
南多摩	0.44		0.11								
多摩立川											
多摩府中	0.10					0.67		0.33			
多摩小平			0.07			1.00					
島しょ	1.00										
東京都	0.18	0.00	0.12	0.00		0.34	0.08	0.12	0.24	0.04	

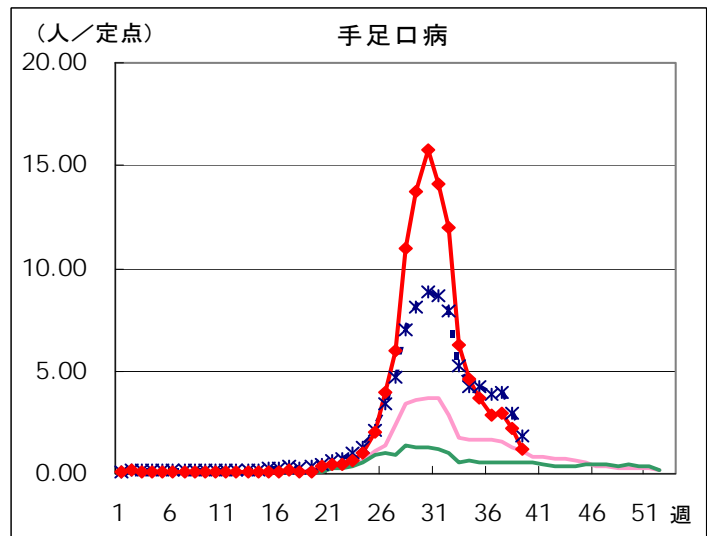
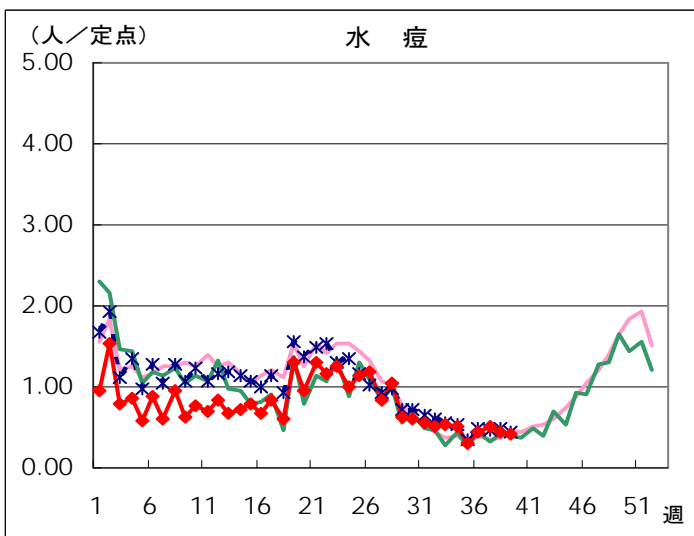
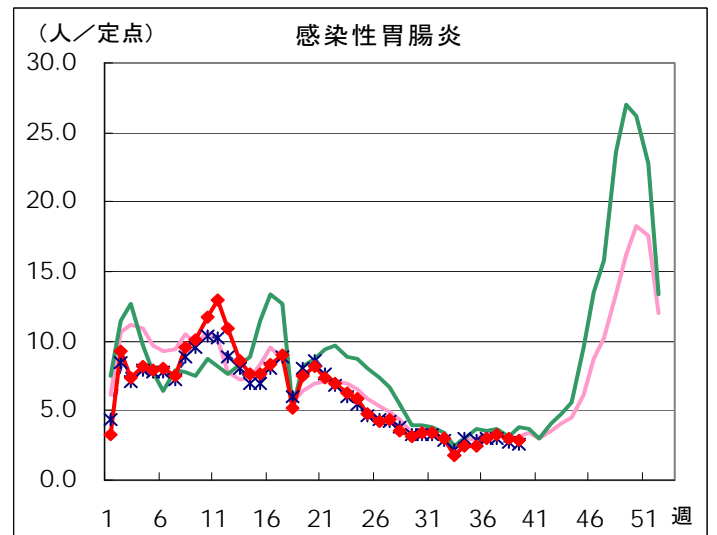
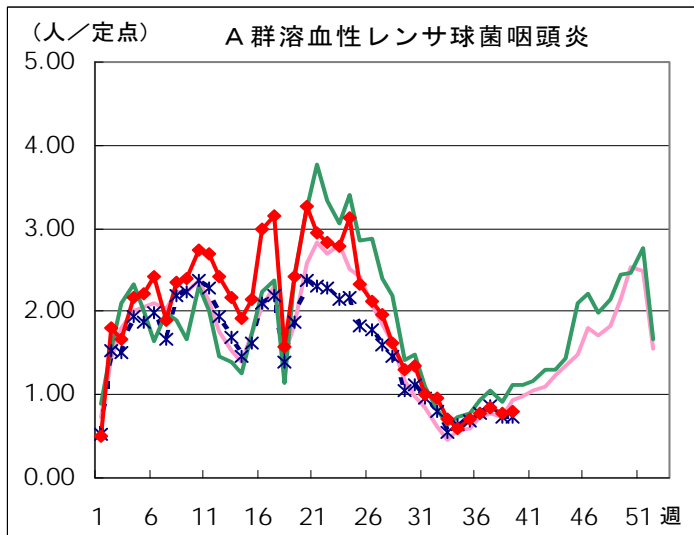
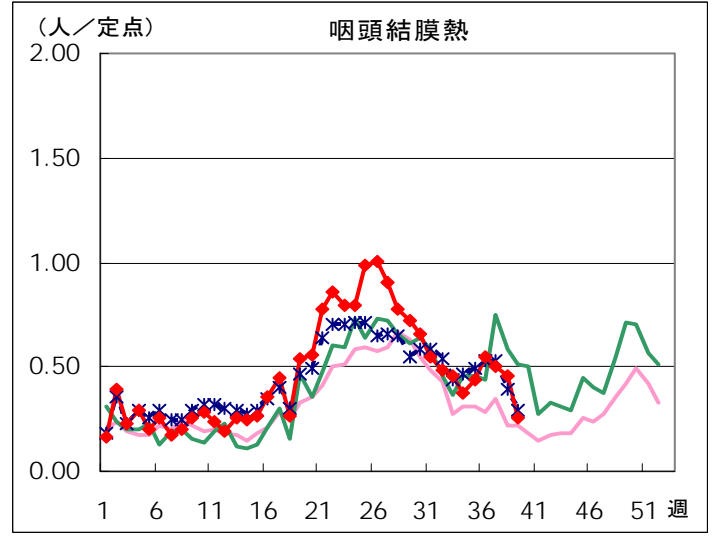
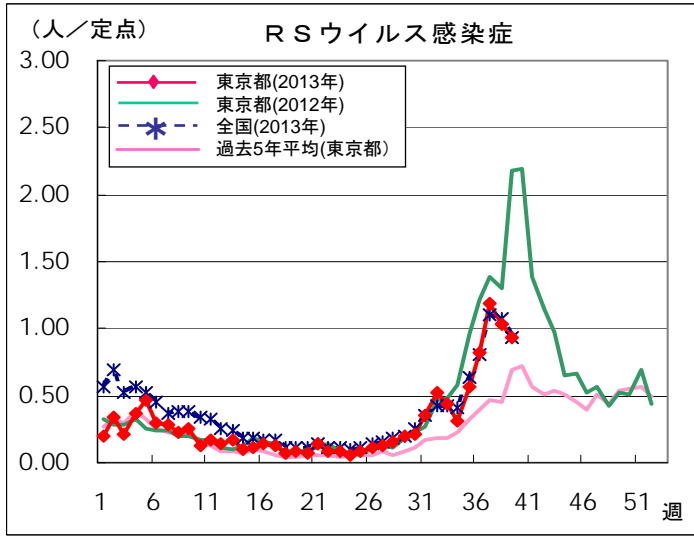
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年39週

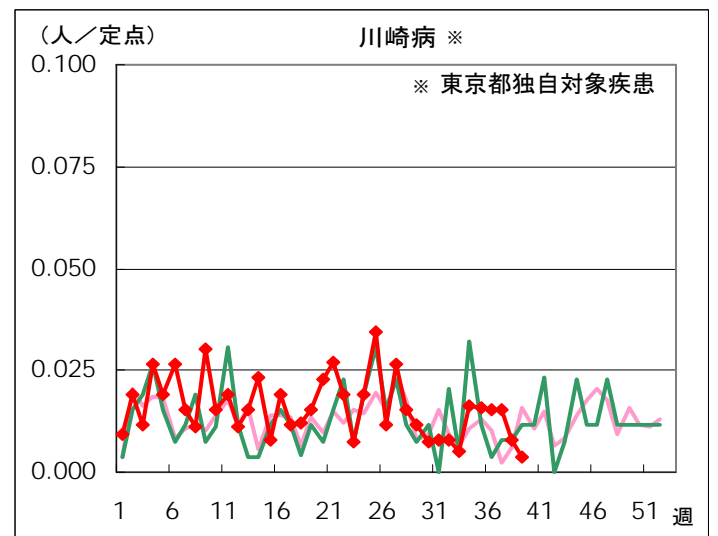
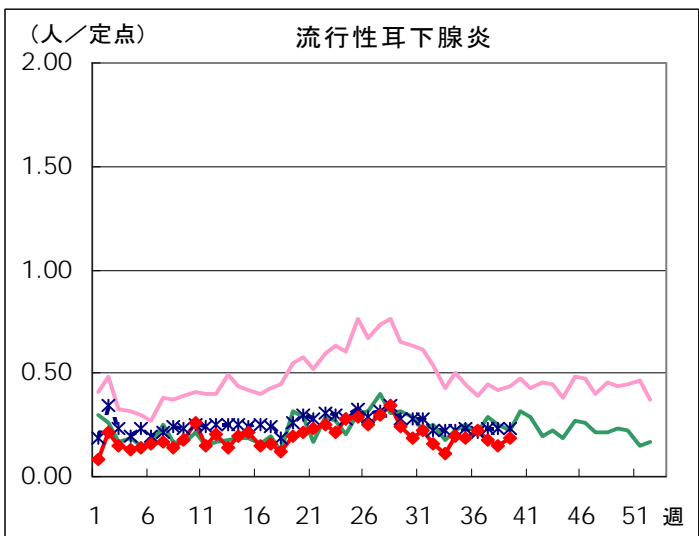
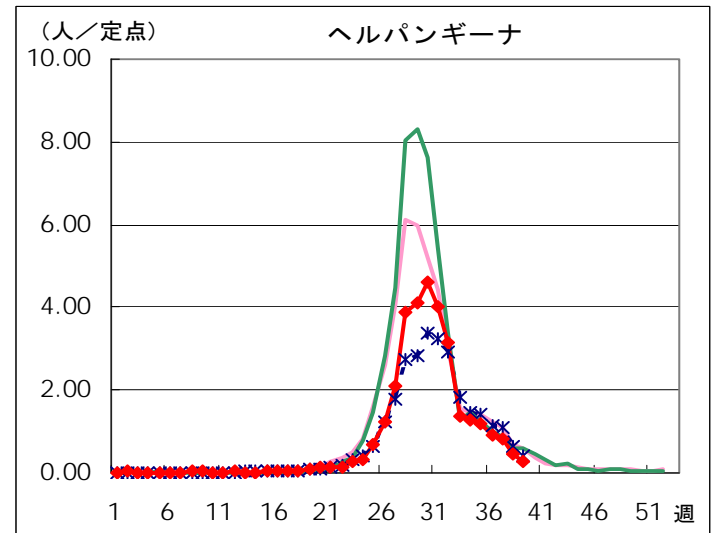
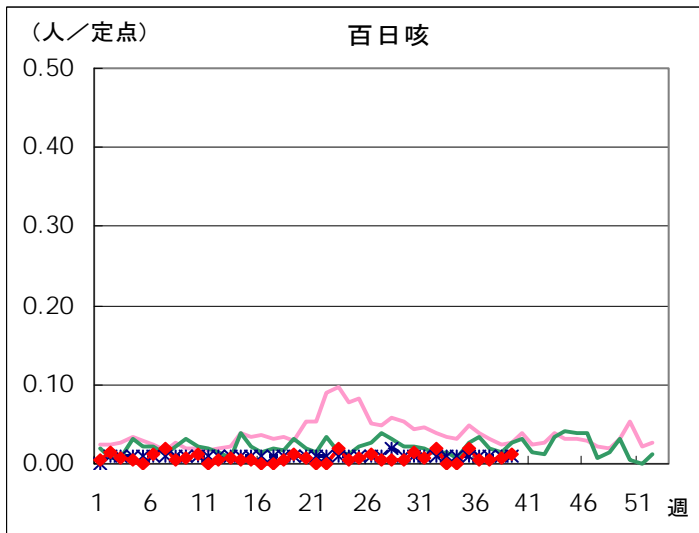
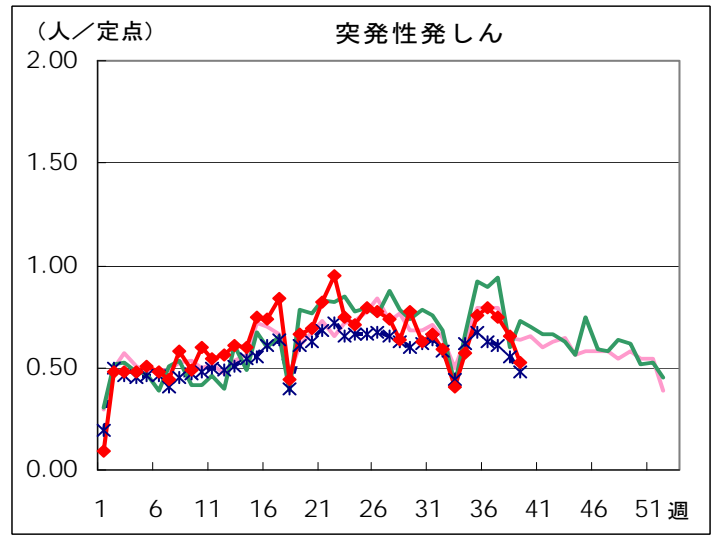
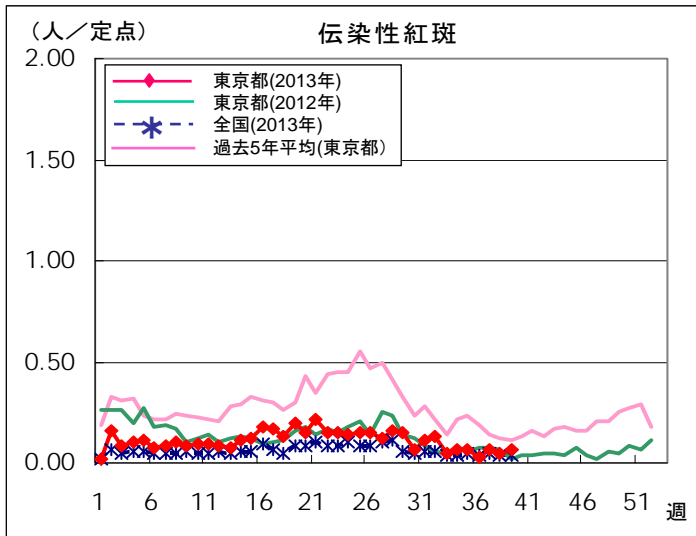
定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田		1		2	1	3				
中央区	3	1	2	3		6		4		
みなと	5	4	1	9	10	13		4	1	
新宿区	14		8	15	2	3		4		
文京	6	2	1	2	3	4		4		
台東	5		3	19	3	6				
墨田区	3	1	1	3	5	6		4		
江東区	13	1	10	53	2	28		7		5
品川区	2	1	2	22		12		11		1
目黒区	1		1	11			1	1		
大田区	26	10	11	64	3	27	3	5		2
世田谷	9		13	32	7	28	7	5		7
渋谷区	3		1	10	4	4		6		
中野区	4		4	20	1	7		4		1
杉並	3		1	33	1	3		3		1
池袋	9	1	2	13		2				5
北区	3	1	3	27		8		3		
荒川区	19	2	6	8		6		3		1
板橋区	1	1	3	17	6	9		1		4
練馬区	6	1	4	38	6	21		10		2
足立	13	5	13	54	7	15	2	2		5
葛飾区	1	2	2	31	4	9	2	4		1
江戸川	6	8	12	25	1	12		5		4
八王子市	10	4	21	51	9	14		5		6
町田市		2	19	36	8	8		6		3
西多摩				10	2	4		4		
南多摩	11		6	12	6	4	1	4		3
多摩立川	29	1	23	30	5	15		4	1	2
多摩府中	15	7	23	48	11	21		17	1	9
多摩小平	25	10	13	38	5	25		7		12
島しょ						2				
東京都合計	245	66	209	736	112	325	16	137	3	74

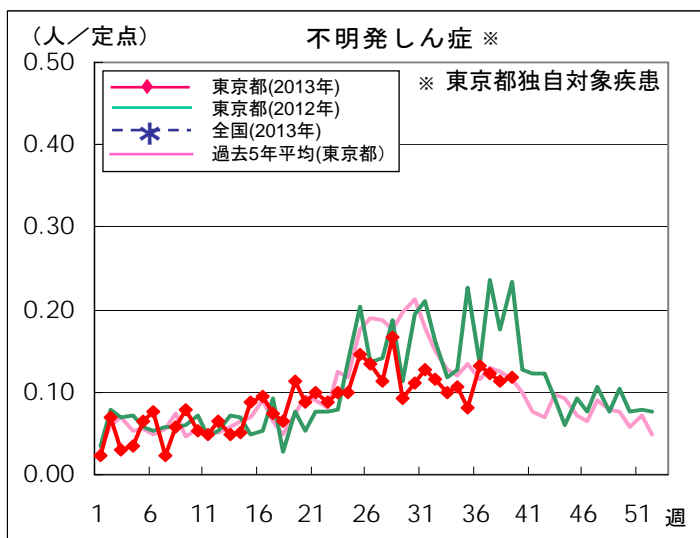
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田											
中央区						1					
みなと			1								
新宿区		1	1					1	1		
文京	1										
台東	1										
墨田区			1	1			1				
江東区	4		3								
品川区	1										
目黒区											
大田区	2		3			1					
世田谷	4		5				1				
渋谷区						1			1		
中野区											
杉並	1										
池袋			1			1					
北区	3										
荒川区	2										
板橋区	2		5			4					
練馬区	1										
足立	10										
葛飾区	2		1			1			4	1	
江戸川	3										
八王子市			5					1			
町田市			3								
西多摩	4										
南多摩	4		1								
多摩立川											
多摩府中	2					2		1			
多摩小平			1			2					
島しょ	1										
東京都合計	48	1	31	1		13	2	3	6	1	

定点把握対象疾患 週別報告数(2013年39週 現在)

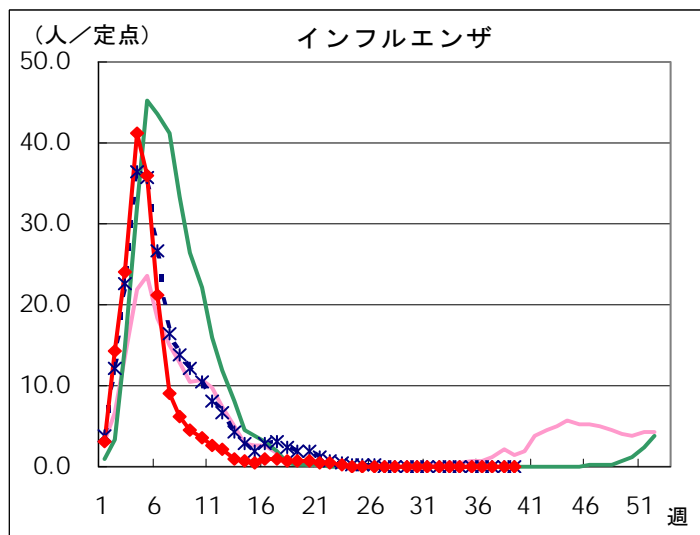
◆ 小児科定点



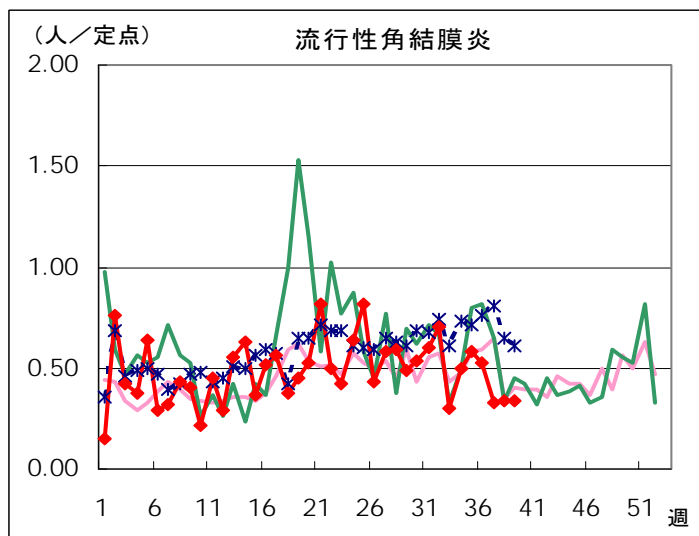
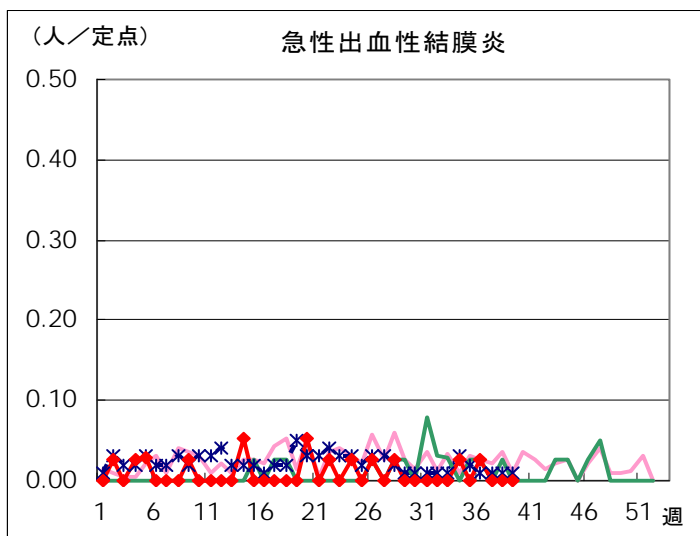




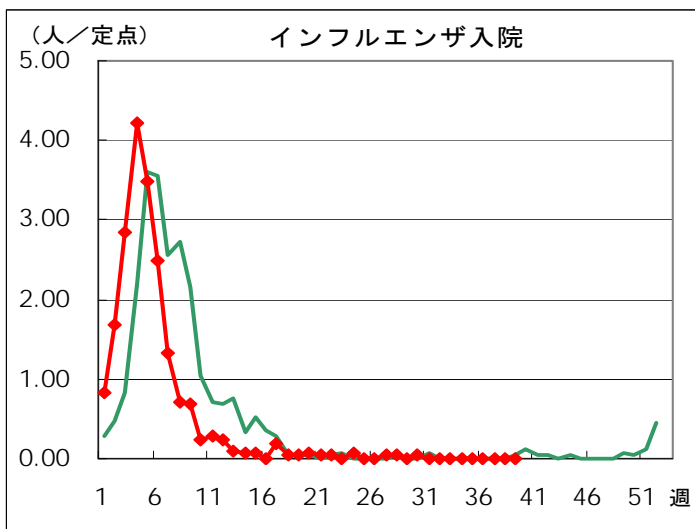
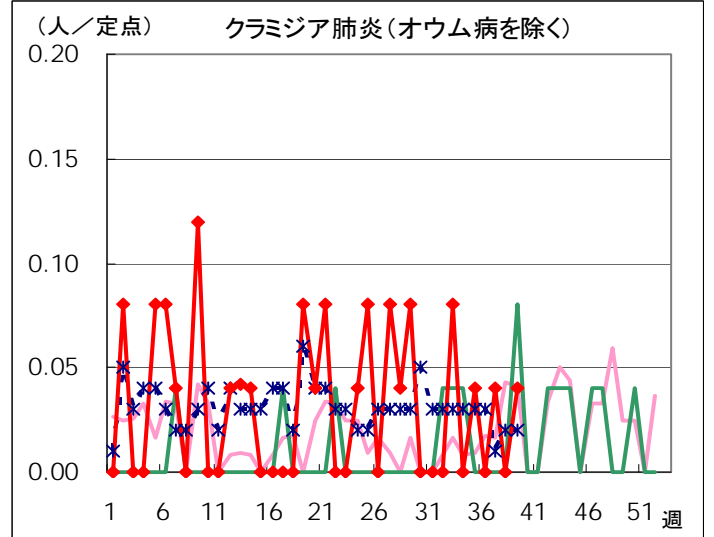
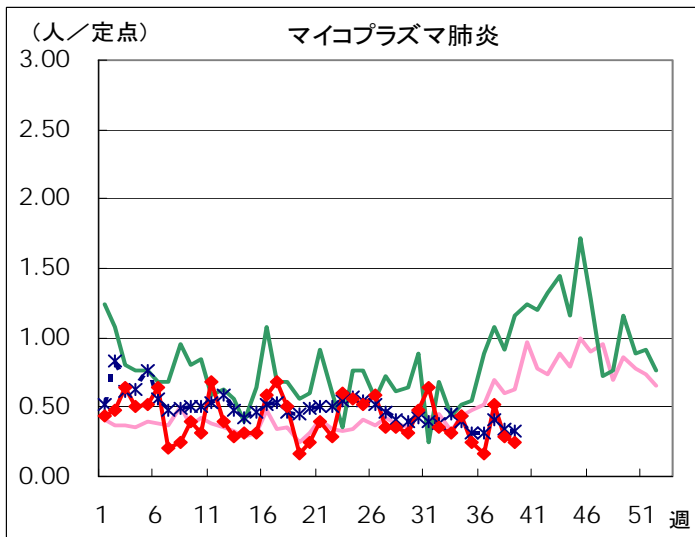
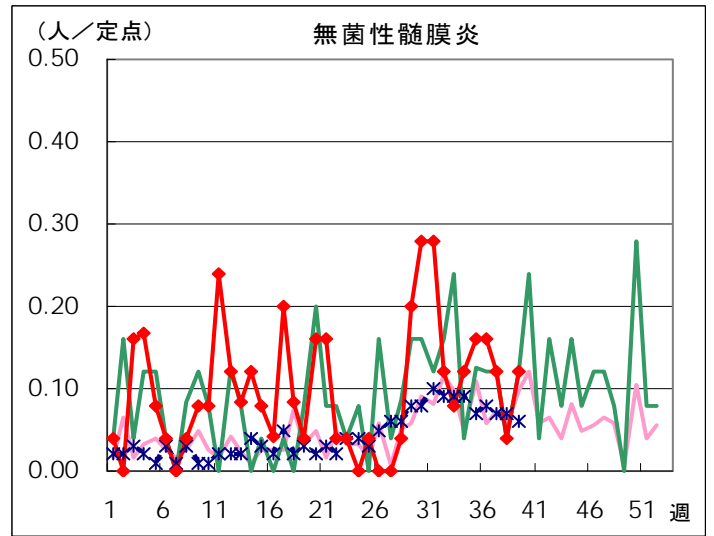
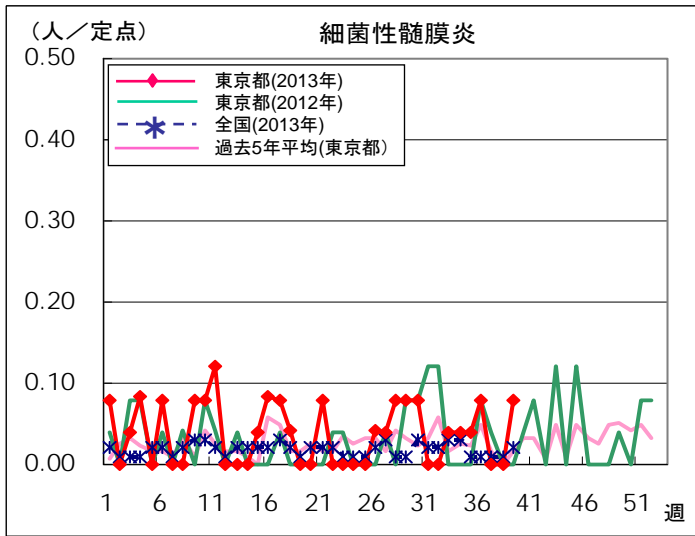
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
9/19	RSウイルス感染症	5M	咽頭拭い液	ライノウイルス RSウイルス	遺伝子
9/17	手足口病	10M	不明	コクサッキーウイルス A群6型 ヒトヘルペスウイルス 7型	
9/13	手足口病	11M	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
9/17	不明発しん症	11M	咽頭拭い液	エコーウイルス 25型	
9/17	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス 68型	
9/14	突発性発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
9/18	急性咽頭炎 気管支炎	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/19	不明発しん症	2	咽頭拭い液	風しんウイルス	
9/13	伝染性単核球症	5	咽頭拭い液	エンテロウイルス 68型 EBウイルス	
9/17	百日咳	5	咽頭拭い液	ライノウイルス	
9/12	不明熱 手足口病	5	直腸拭い液	風しんウイルス	
9/19	気管支炎	7	咽頭拭い液	エンテロウイルス 68型	

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

※「38週」は全て0件でした。

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
38週				
2013-2014年 シーズン累計**				

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2013-2014シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週
ウイルス	アデノウイルス	2	5	1	4	2	3	3	
	ライノウイルス	4			4	3	3	3	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群	18	20	3	6	6	6	4	2
	コクサッキーウイルスB群	1	7			1		1	
	エコーウイルス		3	2				3	1
	エンテロウイルス71	2	2	2	3	1	5	2	4
	その他のエンテロウイルス	2	4		4	4	2		
	単純ヘルペスウイルス				1				
	水痘・帯状疱疹ウイルス	2				1	1		
	ヘルペスウイルス6/7	10	4	4	4	4	6	6	2
	EBウイルス				2		2		1
	サイトメガロウイルス					1	3		
	ムンプスウイルス			1	1		2		
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								2
	パルボウイルスB19						1	1	
	RSウイルス		2	1			3	2	1
	ノロウイルス	1				1			
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3								
	インフルエンザウイルスB								
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス	1	3	2	4		1			
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年31週～2013年38週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		6	39	39	19	57	12	1	6	12	49	2	34	10	1	1		69	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		2	1	1		6		3	1	3							3	
	ライノウイルス		4	10	1		1						2					1	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群	6	4				1			8	35		6					5	
	コクサッキーウイルスB群			1		5	1							1				2	
	エコーウイルス					2							4					3	
	エンテロウイルス71		3	2		4					11							1	
	その他のエンテロウイルス		1	1		5	2		1	1			4	1					
	単純ヘルペスウイルス					1													
	水痘・帯状疱疹しんウイルス											2		1	1				
	ヘルペスウイルス6/7			1						1	18		9						11
	EBウイルス													2					3
	サイトメガロウイルス									1				3					
	ムンプスウイルス					1									3				
	麻しんウイルス																		
	風しんウイルス											1		1					
	パルボウイルスB19		1										1						
	RSウイルス		1	8															
	ノロウイルス					2													
	ロタウイルス																		
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3																			
インフルエンザウイルスB																			
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス(抗体を含む)																			
その他のウイルス		3	7	1															
細 菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			